

研究講習事業報告

学発番号: 学21-015★(日臨技推進事業)

事業名: 輸血検査研修会

日時: 令和3年10月15日(金)18:30~19:30

場所: Web開催

主題1: 直接抗グロブリン試験(DAT)陽性時の対応

講師1: 小黒 博之 氏(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)

参加数: 総数:49名(京臨技会員:41名)

報告者: 相田 幸雄(京都第二赤十字病院)

以下、講演内容な

輸血検査において、遭遇する直接抗グロブリン試験(DAT)陽性時の対応について、講師より検査実施上の注意点、カラム凝集法と試験管法における赤血球結合IgGの量による反応性の違い、主な原因と対応ポイント、必要な情報収集等、一例として抗体解離試験(酸解離)の実施手順を動画で解説いただいた後、3題の症例を紹介し原因の解説をしていただいた。

基本的なことから、実際に臨床で遭遇する症例の紹介など幅広く研修できた。